

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域文化財の保存継承を担う住民運動
事業主体 (連絡先)	上田市横町自治会 (自治会長 柴田 一昭 電話 0268-22-8597 (090-4463-3424))
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハード事業
総事業費	3,619,770円 (うち支援金: 2,204,000円)

事業内容

昭和9年製作の大中小3基同型の宮神輿
日本国内でも希有な3基現存の貴重な文化財とも言える
神輿を自治会住民の総意で80年を迎える本年、
地域に置く「後世に残し伝えるもの」として
保存する為の3基一体の大修理を行う。

あわせて横町住民の先人達の「地域に対する想い」の検証と、これからも続く地域コミュニケーションの活性化を目指し、老若男女地域住民全世代を巻き込んだ運動を展開する。

- ① 大中小3基の神輿の修理復元
- ② 後世に伝える自治会の歴史と文化の検証
- ③ 祇園祭参加により「横町」の活力のアピール
- ④ 歴代自治会役員を招いて昭和から平成の「横町」の流れの勉強会開催
- ⑤ 80周年に向けた「記念誌発行」の準備委員会の設立



※1 自己評価 (事業実施率) **【A】**

【目標・ねらい】

- 事業内容①～⑤
- その他

事業効果

①の3基修理復元は全国各地の「匠」の手によってほぼ100%の結果となった。

②の検証は現存する当時の資料等を広く開陳する事により「横町」に残る口伝でしか伝わらなかった歴史等に光を当てる効果を得られた。

③は神輿の町／横町を改めて広く上田住民に知らしめる事となり参加した子供達も誇りを持って参加をしてくれた。あわせて元住民等の参加も神輿修理完成の報により昨年を大きく上回り旧知の縁の復活をもたらした。

④の勉強会は自治会役員2回・若伊者會3回・PTA1回と合計6回開催をし過去の上田の玄関口であった当時の姿・昭和50年代・平成初期の「横町」の流れを知る機会となった。

⑤の「記念誌発行」の準備委員会は若伊者會歴代会長の基第一回の会合を開催した。

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) **【A】**

長年の想いであった「3基の神輿修理復元」は昨今疎遠になりがちな住民同士の繋がりを深め、さらに忘れられようとしていた「町」の歴史等も再認識させる機会となった。
今後は次世代へのバトンタッチの為の「ソフト面」での活動を新たに押し進める事に重点を置くとともに、修理復元となった3基の神輿の「有効活用」も含め自治会住民相互で話し合いを続けて行きたい。

貴重な補助金制度の恩恵を一過性の事と捉えず、それによる効果を真摯に受け止め、今後さらに長期に渉る「地域づくり・町づくり」活動のまず第一歩としたいと考える。